資料１

尼崎市総合交通計画の基本方針と目標、施策体系

目指す姿

暮らしやすさと働きやすさが調和し、人が“つどう”まち

基本方針・目標

目標1 交通と連携した魅力を伸ばすまちづくりの推進

観光資源への交通アクセスの向上、駅周辺のまちづくり、駅前空間の魅力向上に取組むことで、交通による賑わい・魅力あるまちづくりを目指します。

【課題】
◆来訪・交流を促進する交通・まちづくり

目標2 誰もが安全・安心・快適に移動できる環境の創出

環境に配慮した交通への転換や少子高齢化社会への対応を進め、すべての人が安全・安心に移動できる交通環境の実現を目指します。

【課題】
◆安全・安心・快適な移動環境の構築
◆定住・転入を促進する交通・まちづくり
◆高齢化に対応した交通環境の構築
◆地球環境にやさしい交通の構築

目標3 利便性が高い交通環境の構築

快適な暮らしや活発な企業活動を支えるために、生活や仕事などの拠点となる駅周辺の利便性を向上させるとともに、持続可能かつ便利で使いやすい交通ネットワークの構築を目指します。

【課題】
◆尼崎市の強みをさらに伸ばす交通利便性の向上
◆持続可能な市内交通体系の構築
◆移動環境、産業活動を支えるための交通の基盤整備

施策体系

- 1-1.鉄道駅周辺の特色を活かしたまちづくりの推進
- 1-2.観光資源への周遊性向上
- 1-3.臨海部におけるモビリティ体験の活性化
- 2-1.安全・安心・快適に移動できる交通インフラの整備
- 2-2.すべての人にやさしい公共交通の構築
- 2-3.環境に配慮した交通への転換
- 2-4.交通ルールを守り、安全・安心に移動できる社会の実現
- 3-1.持続可能な公共交通の構築
- 3-2.自転車のまちづくりの推進
- 3-3.災害に強い都市活動を支える交通基盤整備
- 3-4.臨海部をはじめとした市域の交通円滑化・環境改善

計画推進の視点

- 子ども・教育
- 生きがい・ささえあい
- 脱炭素・経済活性
- 魅力向上・発信